

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第2区分
 【発行日】平成18年10月26日(2006.10.26)

【公開番号】特開2005-180577(P2005-180577A)

【公開日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【年通号数】公開・登録公報2005-026

【出願番号】特願2003-421974(P2003-421974)

【国際特許分類】

F 16 H 57/04 (2006.01)

【F I】

F 16 H 57/04 B

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月8日(2006.9.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

車軸をインボード部によって回転可能に支持するデファレンシャルケースと、該デファレンシャルケースに取り付けられたファイナルドリブンギヤとを含み、トランスミッションケースに回転可能に取り付けられたデファレンシャル装置の潤滑構造であって、

前記デファレンシャルケースを前記トランスミッションケースに対して回転可能に支持するベアリングと、

該ベアリングよりも外側の前記トランスミッションケースと前記車軸との間に取り付けられたオイルシールと、

前記トランスミッションケースの内面に形成され、その一端が前記ベアリングと前記オイルシールとの間に連通する潤滑油案内溝と、

前記ベアリングと前記オイルシールとの間のケース内面に形成され、その中心が前記車軸の軸線に対して前記潤滑油案内溝の前記一端方向に偏心した環状溝と、

前記潤滑油案内溝の前記一端近傍に形成され、前記環状溝の連通を円周方向で遮断するリブと、

を具備したことを特徴とするデファレンシャル装置の潤滑構造。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明によると、車軸をインボード部によって回転可能に支持するデファレンシャルケースと、該デファレンシャルケースに取り付けられたファイナルドリブンギヤとを含み、トランスミッションケースに回転可能に取り付けられたデファレンシャル装置の潤滑構造であって、前記デファレンシャルケースを前記トランスミッションケースに対して回転可能に支持するベアリングと、該ベアリングよりも外側の前記トランスミッションケースと前記車軸との間に取り付けられたオイルシールと、前記トランスミッションケースの内面に形成され、その一端が前記ベアリングと前記オイルシールとの間に連通する潤滑油案内溝と、前記ベアリングと前記オイルシールとの間のケース内面に形成され、その中心が前記車軸の軸線に対して前記潤滑油案内溝の前記一端方向に偏心した環状溝と、前記潤滑油案内溝の前記一端近傍に形成され、前記環状溝の連通を円周方向で遮断するリブと、

記車軸の軸線に対して前記潤滑油案内溝の前記一端方向に偏心した環状溝と、前記潤滑油案内溝の前記一端近傍に形成され、前記環状溝の連通を円周方向で遮断するリブと、を具備したことを特徴とするデファレンシャル装置の潤滑構造が提供される。